

事務事業シート 対象事業年度 平成 24 年度

コード

個24事10

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業 建設整備事業

事務事業の段階

■計画 ■事業化 事業 ■管理

政策名	5 安全な港	23年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	企画調整室 事業担当課長
基本施策名	08 施設の安全性・信頼性の向上	事務事業	成果	コスト	連絡先	052-654-7921
個別施策名	24 海岸保全施設の機能を維持・強化する					
事務事業名	10 鴨浦地区護岸(補強)整備事業 (【再掲】コード個21事21)				連携課	工事課、港湾工事事務所
目的	海岸保全基本計画に基づき、地震対策として鴨浦地区護岸を整備し、海岸保全施設の機能を維持します。				事業期間	平成23~29年度
概要	整備場所:名古屋市港区稲永 内容・規模:鴨浦地区護岸の液状化対策(護岸補強520m) 総事業費:17億円 事業手法:社会資本整備総合交付金事業				根拠法令等	社会資本整備重点計画 海岸保全基本計画
事業着手時点の評価	この地区は地盤が低く、防潮壁の周辺地盤の液状化により堤防の機能が失われた場合の影響が大きいため、地震対策として液状化対策を行うことにより、住民及び企業の生命・財産を守ります。				実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
24年度の実施予定	23年度に国の第3次補正で予算措置され実施した土質調査を元に、基本設計及び実施設計を行う予定です。				関連シート	



2 DO(実施)

24年度に実施した内容・結果	基本設計(土質調査1箇所含む)及び実施設計を行いました。						
コスト(年度)	単位	20(実績)	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績見込)	備考(款項目節等)
総事業費 計	千円				16,500	51,300	(款項目節) 歳出:建設費/整備費/改修費/工事請負費
国費	千円				6,600	20,500	(算出計算式) 本組合の負担割合は、総事業費の5分の3
名管 一般会計	交付金				9,900	30,800	
	事業会計				0	0	
人員費相当額 計	千円				1,866	4,358	(その他) 24年度からの事業実施予定でしたが、23年度に国の第3次補正で予算措置されたため、前倒して実施しています。事業費については最終確定額ではありません。
正規職員	人				0.22	0.50	
嘱託職員	人				0.00	0.00	
合計(国費除く)	千円				11,766	35,158	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年・年度	20	21	22	23	24	最終目標	29	備考(指標の算定方法)
事業進捗率(%)	目標				1.0	2.8	(累計)100		事業進捗率(目標・実績)は、総事業費を100とした事業費(当初予算額)の割合です。 各年度の達成率は、決算額(実績)÷当初予算額(目標)×100で算出しています
	実績				0.9	2.9			
	達成率(単年度%)				90.0	103.6			
	達成率(累計%)				0.9	3.8			
達成率、事業進捗率の補足説明									

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続			防災上、港に重要な施設であり、事業の進捗を着実に図る必要があるため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				
液状化対策の事業進捗を図ります。				